

只見高校卒業式

県立只見高校の卒業式が3月1日に行われ、38名（内、山村教育留学生11人）が卒業しました。式では、伊藤校長から目黒楓華さんへ卒業証書が手渡された後、在校生代表の酒井香苗さんが送辞を述べました。卒業生代表の堀金楓樺さんが「このメンバーで喜怒哀楽を共有出来てよかったです。ありがとう」と声を詰まらせながら答辞を述べると、卒業生は涙を浮かべながら言葉を噛みしめました。



▲卒業証書を受け取る目黒さん

▶感謝の答辞を述べる堀金さん



▶答辞に涙ぐむ生徒



沢山の思い出と感謝の心を胸に学び舎を巣立つ

3月、町内の高校・中学校・各小学校の卒業式と各保育所の満了式が行われました。新型コロナウイルス感染防止のため、在校生のリモート参加や式歌斉唱をしないこと、マスク着用といった対応が取られた中、子どもたちは家族や先生、お世話になった人に感謝の想いを伝え、学び舎そして仲間と別れを告げました。

※小学校と保育所は、3ヶ所を順番に（1年に1ヶ所）取材させていただいています。

只見中学校卒業式



▲一人一人手渡された卒業証書

只見中学校の卒業式が3月12日に行われ、27名が中学校生活に別れを告げました。式では、横山校長から卒業生全員に卒業証書が手渡された後、在校生代表の酒井駿さん（2年）が「先輩方の姿から、自分に負けない強い意志の持ち方を学びました」と送辞を送り、卒業生代表の菊地新大さんが「この校舎でのたくさんの思い出が一生の宝物です」と答辞を述べました。

▶答辞を述べる菊地さん



▶目に涙を堪えながら、拍手の中退場する卒業生





▶家族に感謝の花束を贈る児童

三小学校卒業式

町内三小学校の卒業式が3月23日に行われ、只見小10人・朝日小12人・明和小12人が卒業しました。

朝日小学校では、卒業生全員が米畑校長から卒業証書を受け取った後、中学生になったら頑張りたいことを発表しました。また、新型コロナウイルス感染防止のために一人ずつ撮影した別れの言葉がスクリーンに映されると児童たちは目に涙を浮かべていました。



▲卒業証書を受け取り、中学校での目標を発表する児童



▲卒業の日を迎えた朝日小の6年生12人



令和2年度 卒業式・満了式

三保育所満了式

町内各保育所の満了式が3月25日に行われ、只見保育所6名・朝日保育所7名・明和保育所6名の園児がそれぞれ満了となりました。

明和保育所では、証書を受け取った園児たちが保護者に向けて「いつも一緒に遊んでくれてありがとう！」などと感謝の想いを伝えました。最後は、花束を手に堂々と退場し、保護者の皆さんが子どもたちの成長を肌で感じる満了式となりました。



▲最後は花束を持って堂々と退場しました



▶両親に感謝の想いを伝える園児



▶明和保育所を卒園する6人の園児たち